

「犬のフンの放置に警告しよう!!」

“イエローチョーク作戦”

目的

犬のフンを放置する人の多くは、人目があると回収していきます。この取り組みは、「他人の目がある」「フンの放置は許さない」という地域の態度を飼い主に認識させ、心理に訴えかけ、飼い主のモラル向上を啓発することで、フンの放置をなくすことが目的です。

準備する物

○黄色のチョーク

作戦の方法

1. 放置フンの周囲に○をつける。
2. 発見日時を書く。
3. 時間を変えて現場を見る。
 - (1) あるとき⇒○をつけて確認日時を書く。
 - (2) ないとき⇒「なし」と書いて確認日時を書く。
4. 予防にはパトロール中と書く。
5. 「なし」と書いた時間から○をつけた時間までの間で、フンを放置していることになります。
(夜間や早朝など)

